

第 9 期瑞浪市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の 策定に向けたアンケートの調査項目について

「第 9 期瑞浪市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、瑞浪市高齢者福祉計画の見直し及び第 9 期介護保険事業計画の策定のための基礎資料とするため、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査、介護支援専門員調査、サービス事業者調査の 4 種類のアンケートを実施します。

実施予定時期は、令和 5 年 2 月頃です。

<アンケート概要>

	介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査	在宅介護実態調査	介護支援専門員調査	サービス事業者調査	
目的	日常生活圏域における 高齢者の生活実態や ニーズの把握	要介護者の介護保険 サービスの利用状況や ニーズの把握	市内居宅介護支援事業 所の介護支援専門員 (ケアマネジャー) の 業務実態の把握	市内介護事業所の 運営状況等の把握	
調査対象	市内在住の 65歳以上の方	市内在住の主に在宅で 要支援・要介護認定を 受けている方	介護支援専門員 (ケアマネジャー)	市内介護事業所	
配布予定数	1,000	800	70程度	50程度	
抽出法	無作為抽出	無作為抽出	全数	全数	
調査方法	郵送法	聞き取り・郵送法	郵送法	郵送法	
(参考) 前回 調査時	有効 回収数	752	559	44	37
	有効 回収率	75.20%	69.90%	93.60%	72.50%

第 9 期瑞浪市高齢者福祉計画・介護保険事業計画

老人福祉法に基づく「高齢者福祉計画」と介護保険法に基づく「介護保険事業計画」を一体的に策定するもので、保健・医療・福祉関係機関と住民がともに協力し合って取り組む共通指針としての性格を持ち、本市における高齢者の福祉・介護施策の推進と介護保険事業の円滑な運営を図ることを目的とします。

計画期間は、令和 6 年度から令和 8 年度までの 3 年間です。

<追加を検討しているアンケート項目>

アンケート種別	内容
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	1 スマートフォンを持っているか、使っているか。
	2 地域包括支援センターを知っているか、利用したことがあるか。
	3 認知症になっても地域で暮らし続けるために必要と思うものは何か。
	4 元気なときに利用したいと思うサービスは何か。
	5 どのような介護予防事業に興味があるか。
	6 継続して行うことができそうな介護予防活動は何か。
在宅介護実態調査	1 在宅生活継続のために必要な設備・機器は何か。
サービス事業者調査	1 移動支援サービスに関心があるか。
	2 職員の平均年齢
	3 感染症対策として行政に支援してほしいことは何か。
	4 介護職員の確保のための効果的な支援策は何か。
	5 虐待の恐れを発見した際に、相談・通報しなかった理由は何か。

各調査の調査項目

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

- 1 家族や生活状況について
 - (1) 家族構成
 - (2) 日常生活での介護・介助の必要性
 - (3) 介護・介助が必要になった主な原因
 - (4) 主な介護者・介助者と本人との関係
 - (5) 経済的にみた現在の暮らしの状況
 - (6) 住まいの形態
- 2 からだを動かすことについて
 - (1) 階段を手すりや壁を伝わらずに昇る
 - (2) 椅子から何もつかまらずに立ち上がる
 - (3) 15分位続けて歩く
 - (4) 過去1年間の転倒経験
 - (5) 転倒に対する不安
 - (6) 週に1回以上の外出
 - (7) 昨年と比べて外出の回数が減っている
 - (8) 外出を控えている
 - (9) 外出を控えている理由
 - (10) 外出する際の移動手段
- 3 食べることについて
 - (1) BMI
 - (2) 半年前と比べて固いものが食べにくくなった
 - (3) お茶や汁物でむせることがある
 - (4) 口の渇きが気になる
 - (5) 歯磨きを毎日している
 - (6) 歯の数と入れ歯の利用状況
 - (7) 噛み合わせは良い
 - (8) 毎日入れ歯の手入れをしている
 - (9) 6か月間で2～3kg以上の体重減少があった
 - (10) 誰かと食事をともにする機会
- 4 毎日の生活について
 - (1) 物忘れが多いと感じる
 - (2) 自分で電話番号を調べて電話をかける
 - (3) 今日が何月何日かわからない時がある
 - (4) バスや電車を使って1人で外出している
 - (5) 自分で食品・日用品の買物をしている
 - (6) 自分で食事の用意をしている
 - (7) 自分で請求書の支払いをしている
 - (8) 自分で預貯金の出し入れをしている

- (9) 年金などの書類が書ける
 - (10) 新聞を読んでいる
 - (11) 本や雑誌を読んでいる
 - (12) 健康についての記事や番組に関心がある
 - (13) 友人の家を訪ねている
 - (14) 家族や友人の相談にのっている
 - (15) 病人を見舞うことができる
 - (16) 若い人に自分から話しかけることがある
 - (17) 趣味の有無
 - (18) 生きがいの有無
- 5 地域での活動について
- (1) 会・グループ等への参加頻度
 - (2) 地域活動への参加者としての参加意向
 - (3) 地域活動への企画・運営としての参加意向
- 6 たすけあいについて
- (1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人
 - (2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人
 - (3) 病気で寝込んだとき看病や世話をしてくれる人
 - (4) 看病や世話をしてあげる人
 - (5) 家族や友人、知人以外の相談相手
 - (6) 友人、知人と会う頻度
 - (7) この1か月間に会った友人・知人の数
 - (8) よく会う友人・知人
- 7 健康について
- (1) 現在の健康状態
 - (2) 現在の幸せの程度
 - (3) 気分が沈んだりゆううつな気持ちになる
 - (4) 物事に対して興味がわからない、心から楽しめない
 - (5) 飲酒習慣の有無
 - (6) 喫煙習慣の有無
 - (7) 現在治療中または後遺症のある病気
- 8 介護が必要になった場合などについて
- (1) 本人が要介護状態になった際の希望の過ごし方
 - (2) 家族が要介護状態になった際の希望の過ごさせ方
 - (3) 家族介護の負担軽減のために必要なサービス
 - (4) 自分が最期を迎える場として希望する場所
 - (5) 家族が最期を迎える場としてよいと思う場所
- 9 医療等について
- (1) かかりつけ医師、歯科医師、薬剤師の有無 9
- ① かかりつけ医師の有無
 - ② かかりつけ歯科医師の有無

- ③ かかりつけ薬剤師の有無
 - (2) 自宅で訪問診療を受けているか
- 10 認知症について
 - (1) 認知症の症状があるまたは家族に症状がある
 - (2) 認知症に関する相談窓口を知っているか
 - (3) 認知症に関する取り組みで参加したいもの

在宅介護実態調査

- 1 家族や生活状況について
 - (1) 世帯類型
 - (2) 施設等の検討状況
 - (3) 抱えている傷病
 - (4) 令和元年11月における介護保険サービス利用の有無
 - (5) 令和元年11月の1か月間の利用状況
 - ① 1週間あたりの利用回数
 - ② 利用の有無
 - ③ 1か月あたりの利用日数
 - (6) 介護保険サービスを利用していない理由
 - (7) 介護保険以外の支援・サービスの利用状況
 - (8) 在宅生活継続のために必要な支援・サービス
 - (9) 訪問診療の利用の有無
 - (10) 家族等の介護の頻度
- 3 主な介護者について
 - (1) 介護のための離職の有無
 - (2) 主な介護者
 - (3) 主な介護者の性別
 - (4) 主な介護者の年齢
 - (5) 主な介護者が行っている介護
 - (6) 主な介護者が不安に感じる介護
 - (7) 主な介護者の勤務形態
 - (8) 主な介護者の働き方の調整の状況
 - (9) 勤め先からの効果的な支援
 - (10) 主な介護者の就労継続の可否に係る意識

サービス事業者調査

- 1 事業所・職員の状況について
 - (1) 所在地
 - (2) 職員の状況
 - (3) 職員の平均勤続年数
 - (4) 離職者数・充足者数
- 2 介護職員の確保について

- (1) 介護職員の確保について苦慮したこと
- 3 介護サービスの実施状況
 - (1) 介護サービスの現在の実施状況と今後の実施予定
 - (2) 現在行っている介護保険以外のサービス
 - (3) 介護支援専門員1人当たりの担当件数
 - (4) 利用者数の状況
 - (5) 令和3年度以降の介護保険サービス提供の方針
 - (6) 介護保険サービス事業を行う上での問題点
 - (7) 地域包括支援センターへの相談経験
 - (8) 地域包括支援センターへの相談内容
 - (9) 対象者への内容、手続きの説明のしかた
 - (10) 職員の身分証明書類の携行について
 - (11) サービスの自己評価の実施について
 - (12) 事業を行う上で行政に支援してほしいこと
 - (13) 利用者や家族からの苦情の内容
 - (14) サービス利用者や家族からの苦情や相談に対する取り組み
 - (15) 従業員のサービスの質の確保・向上を図るための取り組み
- 4 高齢者虐待について
 - (1) 過去1年間での高齢者虐待と思われる事例の有無
 - (2) 虐待の発見者
 - (3) 虐待の恐れを発見した際に相談・通報したか
 - (4) 相談・通報先
 - (5) 高齢者虐待防止・身体拘束禁止に対する取り組み
- 5 サービス提供・計画に関すること・各機関との連携等
 - (1) 過去1年間で介護サービス提供を断ったことがあるか
 - (2) 過去1年間で計画にないサービス提供を求められたことがあるか
 - (3) 病状や健康状態について主治医と連絡をとっているか
 - (4) 介護給付・予防給付適正化に向けて大切なこと
 - (5) ケアプランチェックは必要か
 - (6) 事業所における情報公開の現状
 - (7) 従業員の職種別の過不足の状況
 - (8) 介護業界における離職の主な原因
- 6 自由意見

介護支援専門員調査

- 1 ケアプランの作成について
 - (1) ケアプランの作成件数
 - (2) ケアプランに係る情報の共有をしているか
 - (3) ケアプランで困ったことの有無
 - (4) 困ったことの内容
 - (5) ケアプランを立てるにあたり気をつけていること

- (6) ケアプラン作成を断ったことの有無
- (7) サービスの利用を断られたことの有無
- (8) サービス提供を拒否されたことの有無
- (9) 希望していないサービスを入れるよう求められたこと
- (10) 利用者の意に反して偏ったケアプランとなったこと
- (11) 介護保険以外のサービスを取り入れているか
- (12) ケアプランが利用者の自立支援につながっていると思うか
- (13) ケアプランが利用者の自立支援につながっていないと思う理由

2 業務について

- (1) 業務にやりがいを感じているか
- (2) 業務にやりがいを感じていない理由
- (3) 病状や健康状態についての主治医との連絡体制
- (4) 利用者に契約の際説明し理解を得ているか
- (5) 利用されたサービスの確認方法
- (6) 地域包括支援センターと連携をとっているか
- (7) ケアプランの見直し方法
- (8) 介護サービスの内容と利用料金の説明は十分しているか
- (9) 利用者から苦情を受けたことがあるか
- (10) 利用者から受けた苦情の内容
- (11) 利用者から受けた苦情への対処方法
- (12) 供給が不足していると感じるサービス
- (13) 家族の負担軽減のために必要な支援・サービス
- (14) 業務として難しいこと
- (15) 過去1年間における研修の受講の有無
- (16) 業務を進める上で困った時の相談先
- (17) ケアプランについてのモニタリングやアセスメントの程度
- (18) アセスメントの障害と思われるもの
- (19) 計画作成時の担当者会議の有無
- (20) 介護サービスを利用する際の利用者の意識
- (21) 介護給付・予防給付の適正化を意識しているか
- (22) 介護給付・予防給付の適正化で大切なこと
- (23) 介護保険制度の中で問題と感ずること

3 高齢者虐待について

- (1) 高齢者虐待の事例の担当経験の有無
- (2) 高齢者虐待の事例の相談先
- (3) 高齢者虐待への対応として必要な制度や仕組み

4 自由意見